

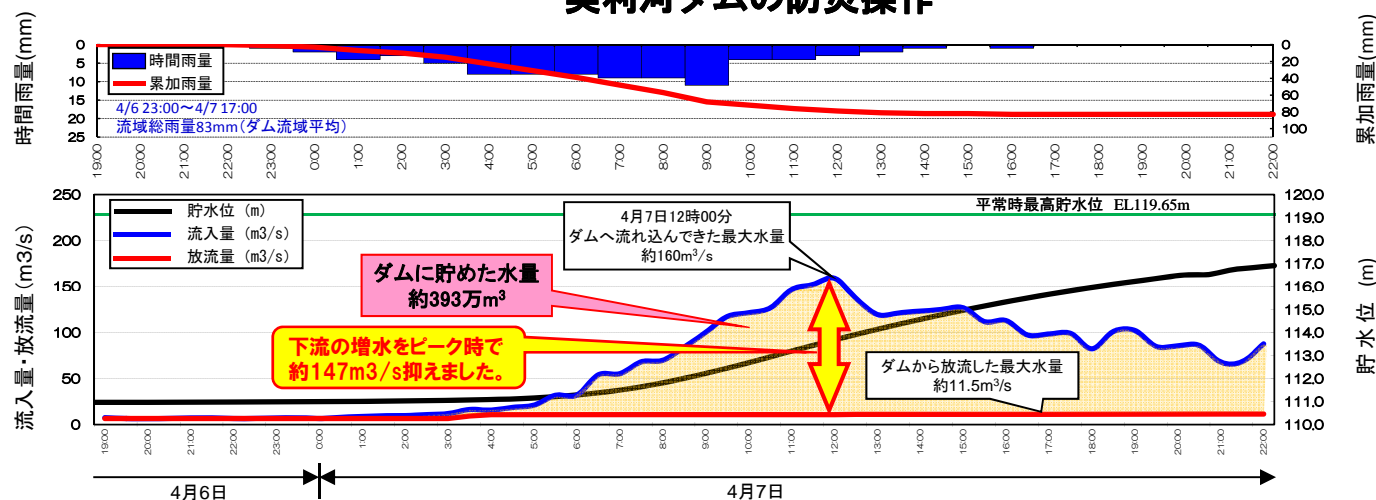
美利河ダムの防災操作と効果 (平成25年4月7日) ~後志利別川の水位を約1m低下~

- 平成25年4月6日からの融雪及び降雨により、後志利別川水系美利河ダム上流域では流域平均総雨量約83mmを観測し、美利河ダムへの最大流入量は約160m³/sの流入量を記録しました。
- 今回の防災操作において、美利河ダムでは約393万m³（札幌ドーム約2.6個分）の水を貯留し、下流の河川へ流す水量を最大で147m³/s（約9割）低減させました。
- この結果、ダム下流の今金水位観測所地点（今金町今金橋付近）では、水位を約1m低下させ「水防団待機水位」を超える水位上昇を抑制したものと推測されます。

美利河ダム位置図



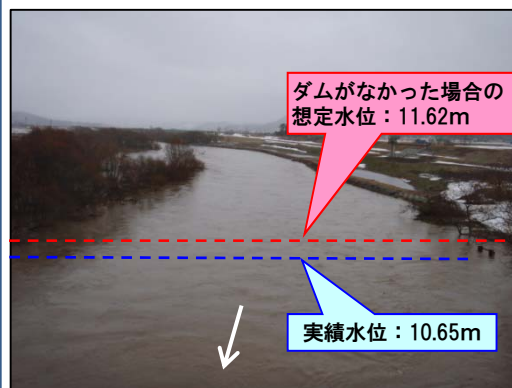
美利河ダムの防災操作



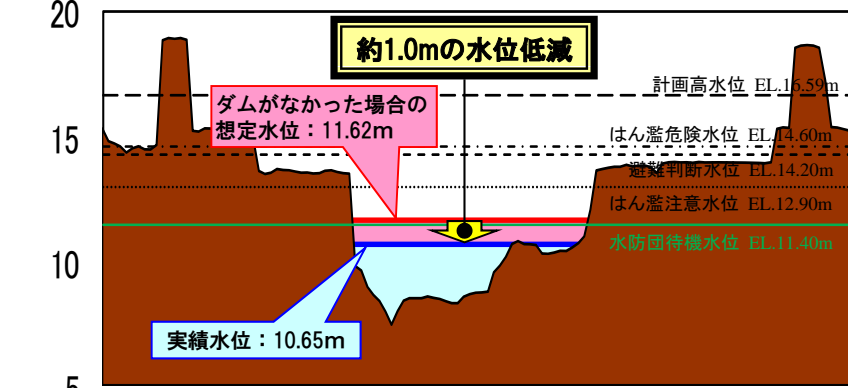
美利河ダム貯水状況



今金水位観測所付近



今金水位観測所地点における水位低減効果



※速報値のため、数値は変わる可能性があります。